

Title	カザーティ先生講演会
Sub Title	Aesthetic lecture on Shadow by Dr. Roberto Casati
Author	山根, 千明(Yamane, Chiaki)
Publisher	慶應義塾大学グローバルCOEプログラム人文科学分野論理と感性の先端的教育研究拠点
Publication year	2010
Jtitle	活動報告書 Vol.4, (2010.) ,p.31- 31
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	第2章：シンポジウム等の活動報告
Genre	Research Paper
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO12002002-20110300-0031

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

カザーティ先生講演会

Aesthetic Lecture on Shadow by Dr. Roberto Casati

12

開催日 2011年1月25日

企画 遠山公一（哲学・文化人類学班）

講演者 Roberto Casati (National Center for Scientific Research, Paris)、遠山公一（哲学・文化人類学班）

2008年に引き続き、哲学・文化人類学班では National Center for Scientific Research (CNRS、フランス・パリ) のロベルト・カザーティ氏を招聘した。氏は領域横断的かつ多面的に「影」を研究され、その著書のひとつ *The Shadow Club* (2000) は7カ国語に翻訳されるほど幅広い読者を得ており、現代を代表する「影」研究者の一人である。

この機会のために特に用意されたテーマは、美術史の文脈において「影」に注目する研究者として氏と深い親交をもつ文学部教授・遠山公一とのやりとりによって決定された。それは、絵画イメージにおける「正しく見えるが現実には誤っている影」と「誤っているように見えるが現実には正しい影」の指摘および認知心理学に基づく検証である。大抵の場合、われわれは絵画イメージに描き込まれた影を当然と思いがちだが、氏によれば、実はこれらの影には、現実どおりの正しい影と、現実には誤っている影が指摘できる。そもそも、影の描写は光・形・位置などさまざまな問題をまんべんなく解決した上に実現される、きわめて高度な技術である。したがって、描かれたイメージに現実との齟齬が生じ、そのわずかな誤りのために絵画の全体的な印象が損なわれてしまうことも珍しくない。とはい

え、影の描写が自然科学的に誤っていればイメージが不自然に感じられ、正しければ自然に感じられるというわけでは必ずしもないのだ。氏は、未だ明らかになっていない「影」の知覚のメカニズムを、前日に訪れたという浅草や浜離宮恩賜庭園で撮影した写真も実例として織り交ぜながら、体系的かつ実証的にご紹介くださった。

講演は2時間にわたり、その後の質疑応答もきわめて熱心かつ活発に行われ、2度の休憩時間は教員・学生問わずそれぞれの関心に基づいて個々に氏と意見を交わすことのできる貴重な機会となった。きわめて有益かつ濃密な時間を、来場者全員が共有できたと言えよう。氏は2月末にも来塾・講演されるが、今回は視点を異にする新たな「影」がまたひとつ浮かび上がるであろうと期待される。

(山根千明)

Dr. Roberto Casati, one of the representative researchers of shadows in the world, lectured on the newest problems of the shadows in visual images and the mechanism of their perception.

